

平成 28 年度 社会福祉法人興福会黒崎保育園事業計画（案）

◎保育方針

家庭的な雰囲気の中で、またゆったりした時間の流れの中で、子どもたちが安定した気持ちで生活できるよう配慮する。

自然を生かした保育の中で、子どもたちに豊かな感性を養い、何事にも自主的に取り組めるよう、また思いやりのあり子どもに育ててほしいと願っている。

《施設運営》

(1) 児童の処遇

i) クラス編成

クラス名	年齢	保育士数	園児数
ももぐみ	0歳	2	2
いちごぐみ	1歳	3	18
りんごぐみ	2歳	3	17
みかんぐみ	3歳	1	16
れもんぐみ	4歳	1	17
ばななぐみ	5歳	1	18
合 計		11	88

ii) 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計
25	23	26	25	26	24	293
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25	24	23	23	23	26	

iii) 健康管理

内科検診 全員 年2回 (6月、12月)

歯科検診 全員 年1回 (6月)

尿検査 4・5歳 年1回 (5月)

耳鼻科検診 4・5歳 年1回 (6月)

※嘔虫検査は任意になったため廃止

iv) 保育目標

- 十分に養護の行き届いた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。
- 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。
- 人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。
- 自然や社会事象についての興味や関心を育てて、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を培う。
- 生活の中で、言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養う。
- 様々な体験を通して、豊かな感性を育て、想像性の芽生えを培う。

主な行事予定

- 4 月 オリエンテーション、子どもまつり
 - 5 月 親子遠足
 - 6 月 保育参観日、プール開き、
 - 7 月 七夕まつり、人形劇鑑賞（4・5歳児）、お泊り保育、黒崎フレンズ（卒園児交流会）
 - 8 月 黒崎フレンズ（卒園児交流会）
 - 9 月 _____
 - 10 月 親子ふれあい運動会、お泊り保育
 - 11 月 保育参観日
 - 12 月 おもちつき、クリスマス会
 - 1 月 七草摘み、とんど焼き、スケートあそび、雪あそび
 - 2 月 節分、スケートあそび、保育参観週間、記念撮影
 - 3 月 ひなまつり、お別れ遠足、お別れ会、卒園式
- 毎週 園外散歩

v) 栄養管理

- ・保育課の給食献立をもとに当園ならではの四季の食材を使った献立を作成
- ・離乳食・除去食・調整食の研究ならびに調理
- ・食育の研究実践
- ・栄養管理の諸帳簿作成

vi) 安全管理

- ・災害訓練（年 12 回：消火訓練・通報訓練を含む）
- ・非常警戒装置の点検（年 2 回）
- ・非常通報システムの点検（年 2 回）

(2) 職員の処遇

i) 職員構成（H28.4.1）

園長	1 名
主任保育士	1 名
保育士	9 名（うち育休取得者 1 名）
パート保育士	6 名
栄養士	3 名（うち育休取得者 1 名）
パート調理員	3 名
庁務員	1 名
事務員	1 名
嘱託医	1 名

ii) 健康管理

健康診断	年 1 回
細菌検査	年 12 回（毎月）

iii) 職員会議

定例会議	毎月第 2 木曜日（予定）
行事打ち合わせ	随時
ケース会議	随時

iv) 研修計画

- ・保育方針の研修・あそびと保育環境を考える研修（長谷川勝好先生） 毎月
- ・わらべうた研修 年 6 回
- ・わらべうた練習 随時
- ・乳児保育研修 随時
- ・わんぱく広場開放

才 福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・岡山県民間保育所協議会退職共済制度加入
- ・岡山県民間福祉事業育成財団加入